

4線式ロードセル用避雷器

■ 形式

NR-4C

4線式 _____ セル

■ 用途

ロードセル ストレンゲージ

* アース線を含めた5線式も使用できます。

■ 対応規格

JIS C 5381-21 準拠 カテゴリC2, D1

■ 性能

回路	信号ライン	電源ライン
定格電圧	0.3V以下	15VDC以下
制限電圧	線間 15V以下	34V以下
動作開始電圧	線間 0.5V以上	18V±10%
	線接地間 DC350V~850V	インパルス電圧
漏れ電流	線間 1μA以下 (定格電圧にて)	
	線接地間 ゼロ (100VDCにて)	
サージ電流耐量	6,000A (8/20μs)	
応答時間	線間 4ns	
静電容量	線間 200pF以下	
	線接地間 2pF以下	

■ 特長

- 世界初のモリブデン素子を採用
- 超高速応答時間4ナノ秒 (4×10^{-9} Sec)
- 自復作用
- 極微小静電容量2pF以下
- 超高速弁作用 (0.03μs)
- サージ電流耐量公称値6,000A
- 無続流です。
- DINレールに取り付け可能です。
- 省スペースでしかも軽量です。
- エレメント部をはずしても信号は途切れません。

■ 設置仕様

使用温度範囲: -10~+60℃

使用湿度範囲: 5~90%RH以下 (結露しないこと)

寸法: W22×H71×D67

重量: 約60g

■ ソケット仕様 (標準付属品)

形式: PYF08A

構造: プラグイン構造

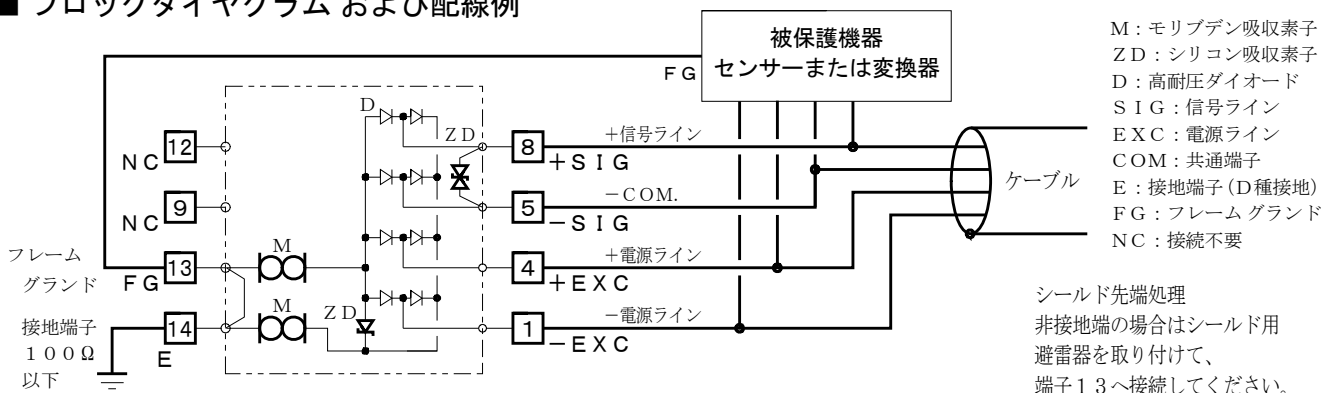
接続方式: M3ねじ端子接続 (締付トルク1.2N・m以下)

端子ねじ材質: 鉄にクロメート

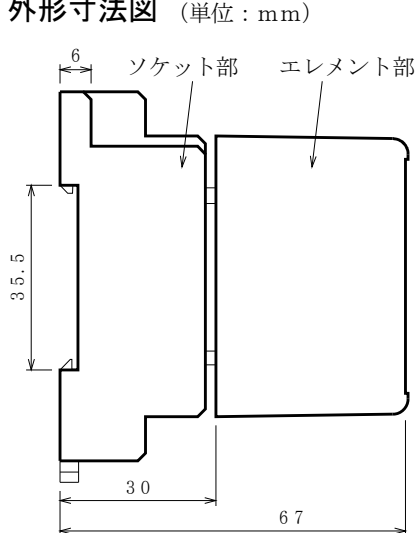
ハウジング材質: 黒色プラスチック (難燃性)

取付: 直取付けまたはDINレール取付け (35mm巾)

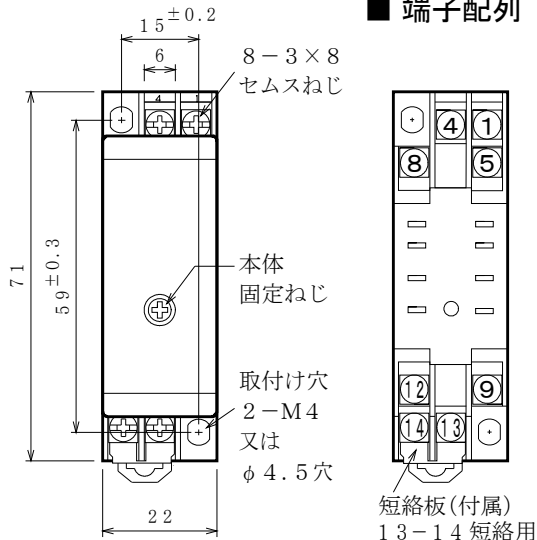
■ ブロックダイアグラム および配線例



■ 外形寸法図 (単位: mm)

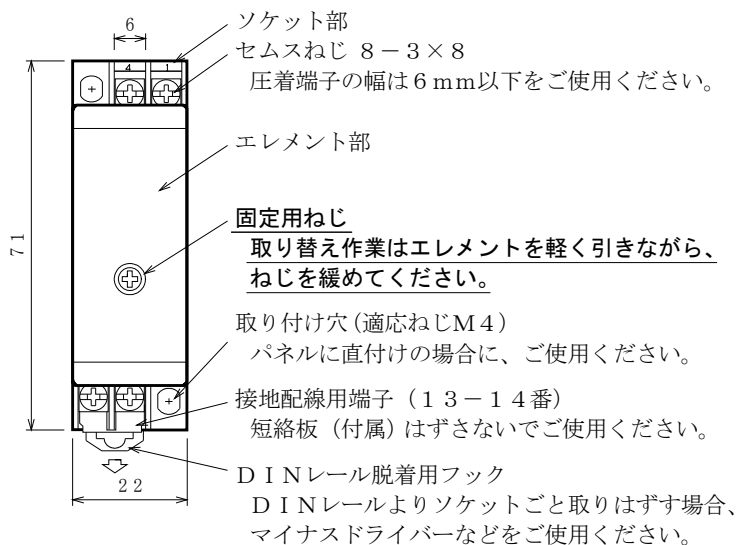


■ 端子配列

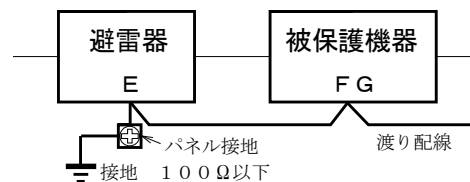


端子名称	番号	符号
信号ライン	8	+SIG
	5	-SIG
印加電圧	4	+EXC
	1	-EXC
接地	14	E
フレームグラウンド	13	FG
空き	9	NC
	12	NC

■ 各部名称 (単位: mm)

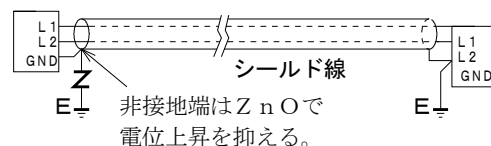


■ 効果的な渡り配線

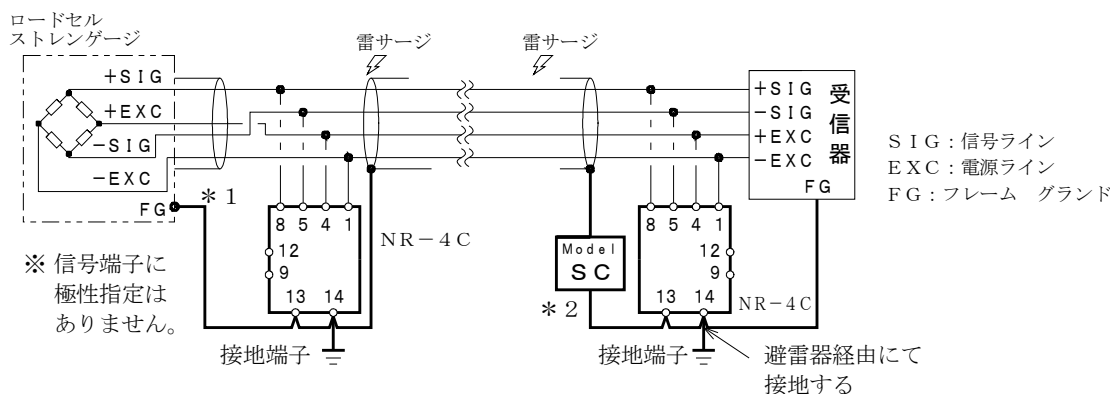


被保護機器のフレームグランド端子FGを避雷器の接地端子Eに接続してから接地施工をおこなってください。

■ 効果的なシールド端対策



■ 配線例



■ 接続方法

- 1) 配線はできる限りサージの侵入側で短くおこなってください。新設の場合、ソケットの端子で中継する要領で配線されることをお勧めします。
- 2) 接地工事はC種接地 (10Ω以下)、又はD種接地 (100Ω以下) いずれか統一にて必ずおこなってください。接地線はできる限り最短距離で2mm²以上を使用して、避雷針アースや高圧電力アースとの共用は避けてください。
- 3) 被保護機器にフレームグランド (FG) のない場合は、避雷器のみ接地をおこなってください。(配線例*1)
- 4) 非接地となるシールド線端は、避雷器SC-E270の取り付けで、先端からの放電を防止してください。(配線例*2)

■ 使用上の注意事項

- 1) 取り付け時、形式の確認をおこなってください。ソケットにエレメントの形式を表示しています。
- 2) 耐電圧試験は、漏れ電流により不良と見誤ることがありますので、関係先の了承を得て避雷器のエレメント部を取りはずしておこなってください。
- 3) エレメント本体の絶縁抵抗試験は、連続の直流印加より劣化の原因になりますので、おこなわないでください。
- 4) 設置場所の湿度範囲は90%以下 (結露しないこと) であることを確認してください。

■ 定期点検の方法

- ・ JIS規格による直流電圧を印加して1mA時の電圧を見る方法は、おこなわないでください。モリブデン素子の試験は性質上、直流インパルス電圧もしくは交流電圧による方法となります。
- ・ 避雷器専用の簡易チェッカーCLA-2000 (2000V用) をご使用ください。
- ・ わからない間に誘導雷サージを受けている場合があります。雷シーズンの前後年2回位、定期点検の実施をお勧め致します。交換用避雷器の手配中に被保護機器がサージを受けて破損することも考えられます。予備品の在庫をお勧め致します。
- ・ ネジの緩みや接地抵抗値のチェックも雷害対策の重要な点検項目です、必ずおこなってください。

■ 保証期間

仕様範囲および正常な使用状態で製造上の故障と認められる場合、1年間とします。ただし、製品の故障や不具合などによる付随的損害の補償については、その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。